

「銀の馬車道」は、正式名称を「生野鉱山寮馬車道」と言い、フランス人技師の指導の下、明治9年に生野鉱山～飾磨港(現姫路港)の間、約49kmを結ぶ馬車専用道路として作られました。雨などの天候に左右されず、馬車がスムーズに走行できるように、当時としては最先端の技術が用いられ、「日本初の高速産業道路」と言われています。

完成から約140年が経った今では、道の大部分が国道や県道に変わり、往時の様子がわかる写真は、ほとんど残されていません。「銀の馬車道ネットワーク協議会」では、「銀の馬車道」の歴史を受け継ぎ後世に伝えるため、往時の様子がうかがえる写真や地図、手紙、絵などの資料を探しています。「銀の馬車道」に関する資料をお持ちの方は、是非ご一報ください。

内 容

明治～昭和初期頃の「銀の馬車道」に関する写真、地図、手紙、日記、絵 などの資料

連絡方法

下記連絡様式に記入のうえ、連絡先まで郵送、FAX、またはe-mailでお送りください。

資料の提供

原本またはコピー(画像)をご提供いただきます。
具体的な提供方法については、個別にご相談いたします。

資料の活用

いただいた資料の保存、活用方法については、「銀の馬車道ネットワーク協議会」で検討していきます。

ご連絡・お問い合わせ

銀の馬車道ネットワーク協議会 〒670-0947 姫路市北条1-98 TEL:079-281-9059 e-mail:info@gin-basha.jp
姫路市市長公室地方創生推進室 TEL.079-221-2207 神河町ひと・まち・みらい課 TEL.0790-34-0002
福崎町地域振興課 TEL.0790-22-0560(内線393) 朝来市教育委員会文化財課 TEL.079-670-7330
市川町企画政策課 TEL.0790-26-1010

「銀の馬車道」関連資料 連絡様式

資料の種類	大きさ・数量等	資料の内容(いつ頃、どこ、どんなもの等)
(例)写真	(例)大きさ 8cm×10cm 枚数 1枚	(例)大正時代の市川町屋形付近の写真

(ふりがな) 氏 名	住 所 〒
TEL	FAX

FAX 番号

銀の馬車道ネットワーク協議会:079-222-8573

姫路市:079-221-2384

福崎町:0790-23-0687

市川町:0790-26-1049

神河町:0790-34-0691

朝来市:079-670-7333